

山室藤城 （山室藤城） 漢詩人。文久二年一月十五日江戸浅草生れ、大正二年二月十日歿（八六二―一九四）。本名茂次郎。前號春蚓。長野師範學校卒。浦和、明石、鳥取等各地で教職、最後は任地の富山縣魚津で歿す。漢詩は少時對田不識を學ぶ。明治十一年後田藤堂、鈴木頑石、木内陶堂等と櫻々吟社を結成、爾後大沼枕山の添削を受けた。文藝評論家山室靜はその四男。

歿後『雞肋詩存』（結城善堂学校贈、大正四年七月）二十五日作岡富雄刊）、『橙黄橘青集』（木内敬篤・山室靜詩誌、昭和二十五年四月）二十五日神奈川・山室靜刊）がある。

